

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024 年 1 月 14 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	農学部・農学科
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2024 年 12 月 14 日
明治大学卒業予定年月	2026 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	オーストラリア
留学先大学	ニューサウスウェールズ大学(日本語名) University of New South Wales(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/ 英語
留学期間	2024 年 3 月～2024 年 12 月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☒ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 2 月上旬～5 月下旬 2 学期: 5 月下旬～8 月下旬 3 学期: 9 月上旬～12 月上旬 4 学期: ～
学生数	64,053
創立年	1949

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (AUD)	日本円	備考
授業料	12,600	1,260,000 円	UNSW College
宿舍費	11,160	1,116,000 円	310AUD/week x36
食費	720	72,000 円	20AUD/week x36
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	200	20,000 円	プリペイド sim(1 年間)
現地交通費	1,800	180,000 円	50AUD/week x36(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	800	80,000 円	
被服費	350	35,000 円	
医療費		円	
保険費	1,203	120,300 円	形態: OSHC
渡航旅費	1,200	120,000 円	
ビザ申請費	710	71,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	

渡航関連

渡航経路

往路 出発地:羽田 目的地:シドニー 経由地:

復路 出発地:シドニー 目的地:成田 経由地:ケアンズ

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合
航空会社:

料金:

② 片道ずつチケットを購入した場合
往路 航空会社:ANA 料金:20,000

復路 航空会社:Jetstar 料金:100,000 ∴合計:120,000

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名:)☒ インターネット(サイト名:)☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎等)

☐ 学生寮(寮の名前:) ☐ アパート ☒ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☐ 自炊可 ☒ 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

AHN Sydney

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ホームステイは当たり外れが多いと言いますが、私の場合は家はきれいでホストファミリーは親切にしてくださいだったので大当たりでした。仲良くなって値段を下げてもらえました。値段交渉は意外とできるかもしれません(笑)

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

日本のほうが速度が速いが、概ね快適。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

ほとんどは現地調達可能だが高価。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前にクレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	☒ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☐ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☒ その他(ブリッジ型のため語学学校修了後に履修) ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Sydney Environment	シドニーの環境
科目設置学部・研究科	Biological, Earth & Environmental Sciences
履修期間	Winter term
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャー、チュートリアル、フィールドワーク(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 240 分が 3 回
担当教授	
授業内容	シドニーやオーストラリアの自然環境や地理情報、アボリジニや入植の歴史について
試験・課題等	小テスト 2 回、試験 1 回、レポート 1 回
感想を自由記入	シドニーやオーストラリアといった地域特有の知識を身に付けることができた。日本では経験できない授業だったので非常に実りあるものになった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Exploring the Natural World	自然世界の探索
科目設置学部・研究科	Biological, Earth & Environmental Sciences
履修期間	Term 3
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャー、コンピュータエクササイズ、ラボ(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 360 分が 1 回
担当教授	
授業内容	フィールド調査の方法やコンピュータを使ったデータ分析
試験・課題等	小テスト 1 回、レポート 2 回、試験 1 回
感想を自由記入	データ分析の部分は日本でほとんどやったことがなかったので英語で行ったときに難しかった。友達に助けてもらうことで何とかした。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	留学申し込み
	8 月 ~ 9 月	選考
	10 月 ~ 12 月	留学手続き
留学開始年	1 月 ~ 3 月	留学開始
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	帰国
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

留学先としてオーストラリアを選んだ理由は春出発の英語圏の国だったからです。また、車の運転ができない中で公共交通機関が発達していることも重要視していました。実際に留学を経験してみると、電車で行きたいところへ基本的にどこでも行くことができたので非常に助かりました。また、海外の中では治安もいいほうだと思うので特に危険な目に合うこともありませんでした。オーストラリアは自然が豊かで、様々なレジャーがあるので興味があるものは積極的に訪れてみたいと思うことでいい経験になりました。

オーストラリアは現地の人々だけでなく本当に多くのバックグラウンドを持った人々がおり、国際交流という面ではとても濃い時間を過ごすことができました。特に中国の方やインドの方が多く、日本人とはかなり異なる価値観や考え方を持っている人々なのではじめは日々のコミュニケーションに苦労しました。しかし、徐々に相手の考えの根底には何があったか、なぜそのような考え方に至ったのかということまで考えられるようになり、同じ目線でコミュニケーションをとることができるようになりました。これは日本でも同じことがいえると思いますが、相手の立場に立って考えると非常にコミュニケーションがしやすいと思います。中には考え方が全く違い、相容れない国同士の方もいますが、日本人は比較的好印象なことが多かったのでもろんな国出身の方と円滑なコミュニケーションが可能だと思います。

オーストラリアそしてニューサウスウェールズ大学はこれから留学をする方にとってお勧めできる魅力のある場所だと思います。オーストラリアは日本との時差も少なく、留学中に日本の就職活動を行う際もやりやすいと思います。また、ニューサウスウェールズ大学はキャンパスが非常にきれいで設備が整っているので勉強する環境にはもってこいだと思います。学生は中国やインドの方がとても多いですが、交換留学生しか取れない授業があり、私はその授業の中でアメリカやヨーロッパから来たほかの交換留学生とも知り合うことができました。留学をすることで今までとは違う場所、人、文化に触れることができ貴重な経験になると思います。私の経験がこれから留学を志す皆さんの参考になればうれしいです。頑張ってください！